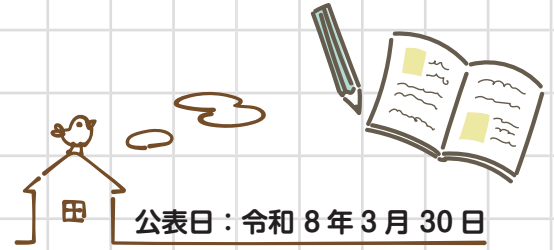


令和7年度

COMPASS 発達支援センター古賀 事業所における自己評価総括表(公表)



○事業所名	COMPASS発達支援センター古賀		
○保護者評価実施期間	令和7年 9月 12日	～	令和7年 9月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 3	(回答者数)	3
○従業者評価実施期間	令和7年 9月 12日	～	令和7年 9月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 2	(回答者数)	2
○訪問先施設評価実施期間	令和7年 9月 12日	～	令和7年 9月 27日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数) 1	(回答者数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 10月 1日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	(支援の充実) COMPASSでは全国に事業所を展開しており、横のつながりが強く、定期的に全事業所で会議を実施し、情報共有をおこなうことで、適切なアドバイスを受けることができます。	COMPASSでは保育所等訪問支援の意識を高めるため、専門性のある職員の知識と経験を活かし、事例やアプローチなどについて社内での定期的な勉強会を実施しております。	引き続き事業所間のつながりを大切に、勉強会や情報の共有・交換などをおこない、職員の更なるスキルアップに努めてまいります。
2	教育機関に対するアドバイスについては一方的とならないよう、訪問先の状況をお聞きしながら、通所事業所での様子も踏まえて総合的に判断し、おこなっております。	所やご家庭での様子について情報収集を徹底しておこない、利用児童の成長を第一に考えたアドバイスをおこなっております。	情報収集の徹底を継続し、一方的な考えによるアドバイスとならないよう努めてまいります。
3	訪問の様子については速やかに保護者様へ連絡をおこなっております。	訪問時や学校での様子、教育機関の担任からの連絡事項や情報共有内容などについて、お電話や通所後の送迎時に口頭でお伝えするとともに、報告書として書面でもお知らせしております。	保護者様の関心が高い学校での様子について、今後も可能な限り迅速に報告できるよう努めてまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等訪問支援のサービス開始直後であるため、教育機関との事前協議について手探りとなっている状況がございます。	保護者様との利用契約は完了しておりますが、直後に長期休暇に入ったことにより訪問開始までに時間を要したこと、また職員配置の関係により訪問日程に制限が生じたことが要因となっております。	現在、職員配置の見直しをおこない、教育機関との事前協議日および訪問日を十分に確保し、事前協議から訪問開始までの流れの確立に努めてまいります。
2	訪問先や担当者の変更により、支援の進め方において解釈の差が生じる場合がございます。	支援計画のポイント共有や事前打ち合わせ、記録確認をおこなっておりますが、表現や手順において細かな差が生じることが要因となっております。	今後は支援方法の共有フォーマットを整備し、誰が訪問しても統一した支援が提供できる体制づくりに努めてまいります。
3	訪問支援時において、園との情報共有や支援方針のすり合わせの時間確保が難しい場合がございます。	園や学校の業務状況および限られた訪問時間の中での対応となるため、十分な協議時間の確保が難しいことが要因となっております。	今後は短時間でも要点を共有できるよう、事前に資料やメモを準備するとともに、連絡ノートやアプリ等を活用し、関係機関およびご家庭との連携強化に努めてまいります。

